

レアメタルに関する官民一体の協議会を設立



The Knights

経済産業省・資源エネルギー庁は、2007年度中にレアメタル(希少金属)に関する官民一体の協議会を設立します。非鉄や商社等の川上の供給者だけでなく、デジタル家電、自動車、電子部品等の川下のユーザーの研究開発者を集め、需給ひっ迫の現状等最新情報を収集し、問題意識を共有化します。併せて自動車やIT製品の技術開発動向を踏まえ、将来必要となるレアメタルの候補を想定して今後の安定供給施策づくりに反映させる予定です。

レアメタルは資源量が少ないうえ、資源が中国や南アフリカ共和国等特定国に偏在しています。それに加えて中国の資源輸出抑制策を背景に、高性能磁石に使われるレアアース(希土類)をはじめ超硬工具向けタングステン、液晶パネルの透明電極向けインジウム、車用排ガス触媒向け白金の需給ひっ迫が懸念されています。そこで先端分野でのユーザーが集まる協議会組織を設置し、これらの問題を収集、整理して官民で問題意識を共有化します。

また、企業ごとに将来不足する事が予想されるレアメタルを探り出し、供給上問題があれば、国が進めるレアメタル政策の重点課題に据え、安定調達や権益取得を積極的に行います。

経済産業省は資源外交を積極化しており、今春にはカザフスタンとウランの安定調達で合意しています。レアメタルやレアアースに関しても「モノづくり、特に先端技術にとっては極めて大事な分野」と、資源確保を重点施策に位置づけています。

当社では蛍光X線装置による金属の定性分析をはじめ、白金等のレアメタルに関するICP精密分析を行っております。お気軽にご相談ください。

資料 2007年9月19日付 日刊工業新聞

商品開発箇所 須賀重政